



Nomura Research Institute Group

2025 年 12 月 25 日

NRI セキュアテクノロジーズ株式会社

NRI セキュア、ファイル転送・共有サービス「クリプト便」に新機能 「メール連携オプション」を追加

～ 普段のメール操作だけで、クリプト便を経由して安全なファイル送信を実現 ～

NRI セキュアテクノロジーズ株式会社（以下「NRI セキュア」）は、セキュアファイル転送・共有サービス「クリプト便」の新機能として、普段お使いのメールアプリからファイルを添付して送信するだけで、自動的にクリプト便を経由して安全にファイルを送信できる「メール連携オプション」（以下「本機能」）を追加し、本日、提供開始します。

昨今、メール経由で感染するランサムウェアの脅威が深刻になっています。従来の PPAP 方式（パスワード付き ZIP ファイルをメールで送信し、別メールでパスワードを通知する方法）は、操作の手間がかかる一方で、傍受されるリスクなどに対してセキュリティ対策が十分とは言えない状況です。そのため、この方式の見直しが必要とされています。実際に、2025 年 5 月には金融庁が金融機関に対して PPAP の見直しを要請するなど、より安全なファイル送信方法への移行が求められています。

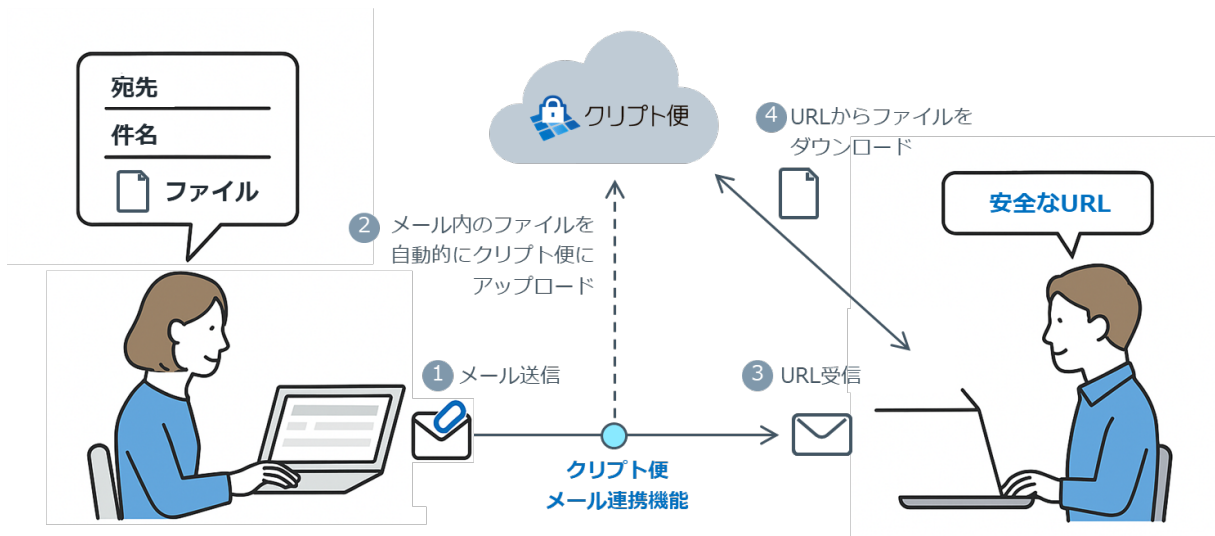
NRI セキュアは、2011 年よりブラウザを利用した安全なファイル送受信サービス「クリプト便」を提供し、多くの企業・団体に利用されてきました。今回の新機能は、これまでのセキュリティへの取り組みをさらに発展させたもので、PPAP 対策として、より高い安全性と利便性を備えたファイル送信を実現します。

■ 本機能の概要と特長

本機能では、送信者は普段通りメールにファイルを添付して送信するだけで、添付ファイルが自動的に分離され、クリプト便経由で相手に安全に送付されます。受信者は、添付ファイルなしのメールを受信してメッセージを確認すると同時に、通知された URL にアクセスして、クリプト便のサイトから添付ファイルをダウンロードする形で受領します。このように、ユーザーは特別な操作を意識することなく、従来

のメール送信の流れを変えずに、セキュリティ強化を実現できます（下図を参照）。

図：メール送信の操作はそのままに、ファイルダウンロード方式に変換



また本機能は、Microsoft Exchange Online、Google Workspace などのメール環境と連携が可能です。

さらに、従来のブラウザ上で操作する機能と組み合わせることで、大容量ファイルの送信、機密データの授受、取引先システムと API 連携したファイルの自動送受信など、社内外で発生するさまざまなファイル授受の課題を一挙に解決します。

クリプト便のサービス詳細については、下記の Web サイトをご参照ください。

<https://www.nri-secure.co.jp/service/solution/crypto>

NRI セキュアは今後も、企業・組織の情報セキュリティ対策を支援するさまざまな製品・サービスを提供し、安全・安心な情報システム環境と社会の実現に貢献していきます。

【お知らせに関するお問い合わせ】

NRI セキュアテクノロジーズ株式会社 広報担当

E-mail : info@nri-secure.co.jp